

2018年度から初任研見直し 2年目 宿泊研修なし、日数1日減

来年度から初任研の2年目研修が見直されることになりました。2014年度から初任研は3年間で行われていましたが、このうち2年目研修について、キャンプファイヤーや野外炊飯等を行っていた宿泊研修がセンター研修となり、日数も1日減の3日間になります。詳しくは、4月1日に施行の2年目・3年目研修実施要領に示されます。

高教組は2年目の宿泊研修について、他の校務等との関係から見直しを求めています。県は現在策定中の「校長および教員としての資質の向上に関する指標」にもとづき、研修内容を精選しての見直しとしています。

実習教諭・寄宿舎指導員採用試験結果発表

12月11日、2018年度の実習教諭・寄宿舎指導員採用試験結果が発表になりました。

実習教諭は44人受験で6人（理科1人、工業3人、農業1人、特別支援家庭1人）の合格。寄宿舎指導員は39人受験で5人の合格（1人は辞退）でした。高校生の合格者以外は臨採経験者です。各分会での臨採者支援の成果です。新年度組合加入につなげていきましょう。

3.8国際女性デー岩手集会

1857年、ニューヨークで起きた工場火災で、工場に鍵がかかっていたために多くの女性労働者が亡くなりました。このことを受け、3月8日に低賃金・長時間労働に抗議する集会が開かれました。これが、3.8国際女性デーの起源です。

「2018年 3.8国際女性デー岩手県集会」

日時： 3月3日(土) 13時～16時

会場： プラザおでってホール（盛岡市）

講師： 朴 慶南さん（作家・エッセイスト）

鳥取県出身の在日コリアン二世。1992年青丘文化奨励賞受賞。戦争と差別のない平和で平等な社会をめざし、「命の大切さ」「出会いの素晴らしさ」等をテーマに執筆・講演活動を行っています。著書に『あなたが希望です』（新日本出版社2015）、『私たちは幸せになるために生まれてきた』（光文社2014）他